

外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2392400186
事業所名	グループホームRU・RU・RU

【重点項目への取組状況】

重点項目①	事業所と地域とのつきあい（外部評価項目：2）  ホーム2階部分は開設時から地域のためのスペースとして設計され、地域交流会や運営推進会議、勉強会で活用している。ホームの避難訓練には地域の消防団が参加している。「地域交流会」も毎年開催されている。小学校の運動会も入居者全員で参加した。	評価  ○
重点項目②	運営推進会議を活かした取組み（外部評価項目：3）  市高齢介護課職員・地域包括職員・自治会区長・家族・職員をメンバーとして、年6回の開催が確認された。土曜日開催のため、常に2～4家族が入れ替わりで参加している。毎回ヒヤリハット・事故事例が報告され、原因究明・対策・改善案が報告されている。入居者の暮らしぶり・ホーム運営状況は、パワーポイントにて、視覚に訴えている。	評価  ○
重点項目③	市町村との連携（外部評価項目：4）  市の窓口には、計画作成担当者が月に3回程訪れ、ホームの現状報告、空き部屋の報告、行政情報の取得に努めている。運営推進会議では市職員から市で開催される行事についての情報提供がある。	評価  ○
重点項目④	運営に関する利用者、家族等意見の反映（外部評価項目：6）  プランにも家族の要望として「出来る事は何でもやらせて下さい」と記載され、訪問時には野菜を刻んだり、盛り付けたり、皿洗いなどを自分の仕事として甲斐甲斐しく働く入居者が確認された。24時間シート活用により、些細な変化から要望・本音を汲み取る仕組みがある。	評価  ○
重点項目⑤	その他軽減措置要件 ○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。 ○運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されている。 ○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	評価  ○ ○ ○
総合評価		○

1. 外部評価軽減要件

- ① 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」及び「2 目標達成計画」を市町村に提出していること。
- ② 運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されていること。
- ③ 運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。
- ④ 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の2、3、4、6の実践状況（外部評価）が適切であること。

2. 外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目	認 事 項
2. 事業所と地域のつきあい	(例示) ① 自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ② 地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
3. 運営推進会議を活かした取組み	(例示) ① 運営基準第85条の規定どおりに運用されている。 ② 運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取組みを行っている。
4. 市町村との連携	(例示) ① 運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ② 市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
6. 運営に関する利用者、家族等意見の反映	(例示) ① 家族会を定期的（年2回以上）に開催している。 ② 利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③ 家族向けのホーム便り等が定期的（年2回以上）に発行されている。

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度
総合評価	—	—	—	—	—	○	○	○	○		